

# 日銀短観(2014年9月調査)結果

～業況判断は大企業製造業で小幅改善するも、その他は軒並み悪化～

調査部 研究員 藤田 隼平

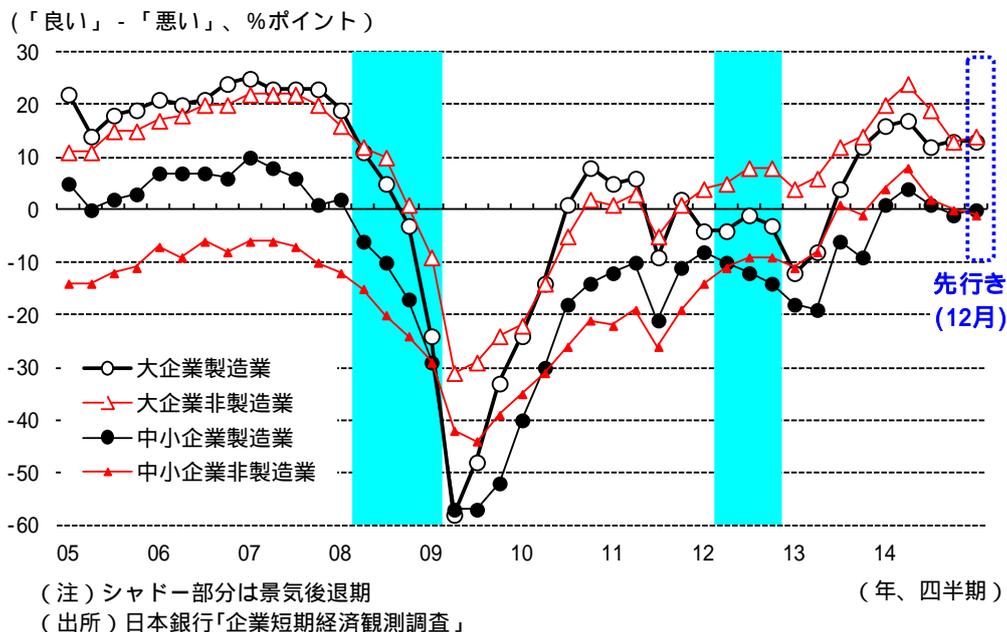
業況判断は大企業製造業で小幅改善するも、大企業非製造業では悪化

本日発表された日銀短観(9月調査)における**大企業製造業**の業況判断DI(最近)は、前回調査(2014年6月調査)から1ポイント上昇し13となった。設備投資や公共投資の底堅さに支えられて「はん用機械」など設備投資関連や「窯業・土石」など公共投資関連の業種が上昇したことに加え、前回調査で大きく落ち込んでいた「自動車」も堅調な海外市場や円安の進展などを背景に大きく改善した。もっとも、素材業種では1ポイント低下の9に、加工業種では1ポイント低下の14にそれぞれ悪化していることから、製造業の業況感の改善は、実際は足踏み状態にあるといえる。

**大企業非製造業**の業況判断DI(最近)は、前回調査から6ポイント低下し13となった。受注が好調な「建設」で改善が続いたものの、個人消費の改善の遅れを反映して、「小売」、「対個人サービス」、「宿泊・飲食サービス」など個人消費に関連する業種で業況感が悪化したほか、住宅需要が低迷する「不動産」やリース需要が一巡した「物品賃貸」などの業種も大きく低下した。

先行きについては、**製造業**では横ばいの13が見込まれている。「業務用機械」など設備投資関連や「窯業・土石」など公共投資関連の業種が改善を見込む一方、「自動車」など先行きを慎重に見ている業種も多く、製造業全体では足踏み状態が続く見通しである。一方、**非製造業**の先行きは1ポイント上昇の14が見込まれている。「小売」など個人消費関連の業種で持ち直しが見込まれる一方、足元で水準の高い「建設」などは悪化する見通しとなっている。

図表1 業況判断DIの推移



図表2 大企業業況判断D Iの内訳

(「良い」-「悪い」、%ポイント)

|                   | 大 企 業     |     |           |      |     |      |
|-------------------|-----------|-----|-----------|------|-----|------|
|                   | 2014年6月調査 |     | 2014年9月調査 |      |     |      |
|                   | 最近        | 先行き | 最近        | 変化幅  | 先行き | 変化幅  |
| <b>製 造 業</b>      | 12        | 15  | 13        | + 1  | 13  | 0    |
| <b>素 材 業 種</b>    | 10        | 12  | 9         | - 1  | 11  | + 2  |
| 織 維               | 3         | 5   | 5         | + 2  | 3   | - 2  |
| 紙 パ               | 3         | - 6 | - 4       | - 7  | - 7 | - 3  |
| 化 学               | 7         | 9   | 7         | 0    | 6   | - 1  |
| 石 油 ・ 石 炭         | 14        | 0   | 0         | - 14 | 6   | + 6  |
| 窯 業 ・ 土 石         | 12        | 25  | 15        | + 3  | 23  | + 8  |
| 鉄 鋼               | 21        | 31  | 16        | - 5  | 16  | 0    |
| 非 鉄               | 6         | 16  | 27        | + 21 | 27  | 0    |
| <b>加 工 業 種</b>    | 15        | 17  | 14        | - 1  | 15  | + 1  |
| 食 料 品             | 8         | 6   | 6         | - 2  | 7   | + 1  |
| 金 属 製 品           | 16        | 18  | 14        | - 2  | 18  | + 4  |
| は ん 用 機 械         | 23        | 29  | 26        | + 3  | 21  | - 5  |
| 生 産 用 機 械         | 19        | 28  | 19        | 0    | 21  | + 2  |
| 業 務 用 機 械         | 15        | 17  | 8         | - 7  | 24  | + 16 |
| 電 気 機 械           | 16        | 21  | 17        | + 1  | 14  | - 3  |
| 自 動 車             | 13        | 14  | 20        | + 7  | 15  | - 5  |
| <b>非 製 造 業</b>    | 19        | 19  | 13        | - 6  | 14  | + 1  |
| 建 設               | 33        | 28  | 36        | + 3  | 28  | - 8  |
| 不 動 産             | 32        | 27  | 22        | - 10 | 16  | - 6  |
| 物 品 賃 貸           | 52        | 39  | 30        | - 22 | 27  | - 3  |
| 卸 売               | 11        | 14  | 4         | - 7  | 7   | + 3  |
| 小 売               | 1         | 10  | - 1       | - 2  | 11  | + 12 |
| 運 輸 ・ 郵 便         | 13        | 14  | 9         | - 4  | 7   | - 2  |
| 通 信               | 36        | 23  | 14        | - 22 | 5   | - 9  |
| 情 報 サ ー ビ ス       | 23        | 26  | 17        | - 6  | 20  | + 3  |
| 電 気 ・ ガ ス         | - 13      | - 8 | - 10      | + 3  | 0   | + 10 |
| 対 事 業 所 サ ー ビ ス   | 38        | 33  | 25        | - 13 | 26  | + 1  |
| 対 個 人 サ ー ビ ス     | 20        | 12  | 14        | - 6  | 12  | - 2  |
| 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス | 14        | 12  | 8         | - 6  | 10  | + 2  |
| <b>全 産 業</b>      | 16        | 17  | 13        | - 3  | 14  | + 1  |

## 中小企業の業況は悪化し、先行きも慎重

中小企業の業況判断D I（最近）は、製造業では2ポイント低下の-1、非製造業では2ポイント低下の0ポイントとなった。内需が力強さを欠く中、大企業以上に中小企業を取り巻く環境は厳しいとみられ、製造業では4四半期ぶりのマイナス水準まで落ち込んだ。

先行きについては、製造業では1ポイント上昇の0と改善する一方、非製造業では1ポイント低下の-1と引き続き悪化すると見込まれている。足元で円安が急速に進んでいることもあって、今後、輸入コストの増加が中小企業の業況に悪影響を及ぼす可能性がある。

図表3 中小企業業況判断D I

（「良い」-「悪い」、%ポイント）

|         | 中 小 企 業   |     |           |     |     |     |
|---------|-----------|-----|-----------|-----|-----|-----|
|         | 2014年6月調査 |     | 2014年9月調査 |     |     |     |
|         | 最近        | 先行き | 最近        | 先行き |     | 変化幅 |
|         |           |     |           | 変化幅 | 変化幅 |     |
| 製 造 業   | 1         | 3   | - 1       | - 2 | 0   | + 1 |
| 非 製 造 業 | 2         | 0   | 0         | - 2 | - 1 | - 1 |
| 全 産 業   | 2         | 2   | 0         | - 2 | - 1 | - 1 |

## 今年度は大企業、中小企業ともに減益の見込み

2014年度の大企業の事業計画は、製造業、非製造業ともに増収減益が見込まれている。円安による輸入コストの増加が企業収益を圧迫するほか、大企業を中心とした賃上げの動きや労働需給の逼迫を背景とした人件費の増加により、売上高経常利益率は低下する見通しである。なお、大企業製造業による今年度の想定為替レートは1ドル=100.73円となり、前回調査（1ドル=100.18円）から若干円安方向に修正された。しかし、足元では1ドル=109円台まで円安が進んでいることから、今後、円建ての売上高がさらに膨らむことで企業業績が上方修正され、利益率も改善する可能性がある。

また、中小企業では、製造業で増収増益が見込まれる一方、非製造業では減収減益の計画となっている。今回、中小企業製造業では、売上高、経常利益ともに上方修正され、前年度を上回る計画となった。しかし、足元で内需の持ち直しが遅れる中、円安が急速に進展していることもあって、非製造業とともに、輸入コストの増加によって事業計画が下方修正される可能性がある。

図表4 売上・収益計画

## 大企業

## &lt;売上高&gt;

(前年度比・%)

|         | 2012年度<br>(実績) | 2013年度<br>(実績) | 2014年度<br><6月調査><br>(計画) | <9月調査> |      |
|---------|----------------|----------------|--------------------------|--------|------|
|         |                |                |                          | (計画)   | 修正率  |
| 製 造 業   | -0.4           | 7.1            | 1.4                      | 1.2    | -0.1 |
| 非 製 造 業 | 0.5            | 5.4            | 2.1                      | 2.2    | 0.1  |

## &lt;経常利益&gt;

(前年度比・%)

|         |      |      |      |      |     |
|---------|------|------|------|------|-----|
| 製 造 業   | 12.4 | 48.7 | -3.0 | -2.1 | 0.9 |
| 非 製 造 業 | 2.3  | 24.6 | -6.1 | -3.7 | 2.6 |

## &lt;売上高経常利益率&gt;

(%)

|         |      |      |      |      |      |
|---------|------|------|------|------|------|
| 製 造 業   | 4.64 | 6.45 | 6.17 | 6.23 | 0.06 |
| 非 製 造 業 | 3.86 | 4.56 | 4.19 | 4.30 | 0.11 |

(注) 修正率(%)は前回調査との対比。

## 中小企業

## &lt;売上高&gt;

(前年度比・%)

|         | 2012年度<br>(実績) | 2013年度<br>(実績) | 2014年度<br><6月調査><br>(計画) | <9月調査> |     |
|---------|----------------|----------------|--------------------------|--------|-----|
|         |                |                |                          | (計画)   | 修正率 |
| 製 造 業   | -1.5           | 4.9            | 1.0                      | 1.4    | 0.4 |
| 非 製 造 業 | 2.1            | 6.3            | -1.8                     | -1.0   | 0.8 |

## &lt;経常利益&gt;

|         |      |      |      |      |      |
|---------|------|------|------|------|------|
| 製 造 業   | 5.9  | 15.3 | 0.2  | 1.0  | 0.8  |
| 非 製 造 業 | 10.7 | 21.3 | -6.7 | -7.4 | -0.8 |

## &lt;売上高経常利益率&gt;

|         |      |      |      |      |       |
|---------|------|------|------|------|-------|
| 製 造 業   | 3.31 | 3.64 | 3.61 | 3.62 | 0.01  |
| 非 製 造 業 | 2.61 | 2.98 | 2.83 | 2.78 | -0.05 |

(注) 修正率(%)は前回調査との対比。

## 今年度の設備投資計画は上方修正

2014年度の大企業の設備投資計画は、製造業は前年比+13.4%、非製造業は同+6.3%とともに上方修正され、増加計画が維持された。消費増税後に景気が弱含む中でも、大企業は投資に対して積極的な姿勢を崩していない。もっとも、現在も企業が海外での投資を重視する流れは変わっておらず、当面、国内での設備投資は、維持・更新投資などこれまで先送りされてきた投資が顕在化するにとどまると考えられる。

中小企業についても、製造業、非製造業ともに上方修正されたが、製造業では前年比-1.6%、非製造業では同-28.0%と駆け込み需要の反動もあって前年度を下回る計画となっている。ただし、今後、投資の実績が固まるにつれて計画は例年通り上方修正されるとみられ、製造業では前年比プラス圏まで浮上する可能性がある。

図表5 設備投資計画（含む土地、除くソフトウェア）

### 大企業

|         | （前年度比・%）       |                |                          |                |     |
|---------|----------------|----------------|--------------------------|----------------|-----|
|         | 2012年度<br>（実績） | 2013年度<br>（実績） | 2014年度<br><6月調査><br>（計画） | <9月調査><br>（計画） | 修正率 |
| 製 造 業   | 1.6            | -1.4           | 12.7                     | 13.4           | 0.6 |
| 非 製 造 業 | 2.6            | 4.4            | 4.9                      | 6.3            | 1.3 |
| 全 産 業   | 2.2            | 2.5            | 7.4                      | 8.6            | 1.1 |

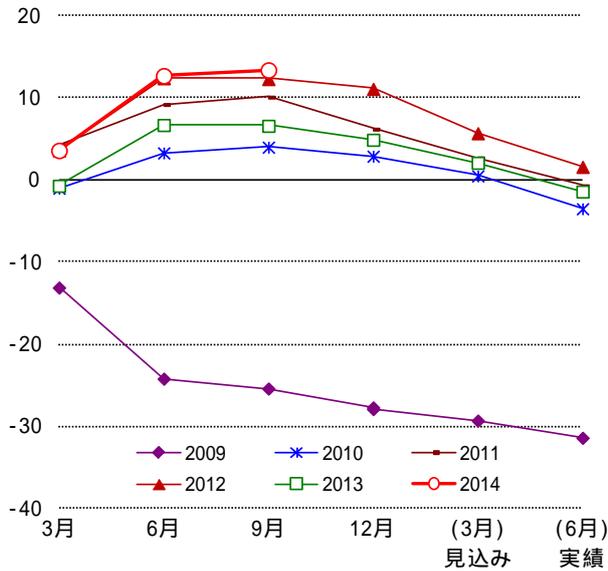
### 中小企業

|         | （前年度比・%）       |                |                          |                |      |
|---------|----------------|----------------|--------------------------|----------------|------|
|         | 2011年度<br>（実績） | 2012年度<br>（実績） | 2013年度<br><6月調査><br>（計画） | <9月調査><br>（計画） | 修正率  |
| 製 造 業   | -4.5           | 13.9           | -5.4                     | -1.6           | 4.1  |
| 非 製 造 業 | 26.7           | 24.5           | -26.0                    | -18.0          | 10.9 |
| 全 産 業   | 14.4           | 21.0           | -19.7                    | -12.9          | 8.4  |

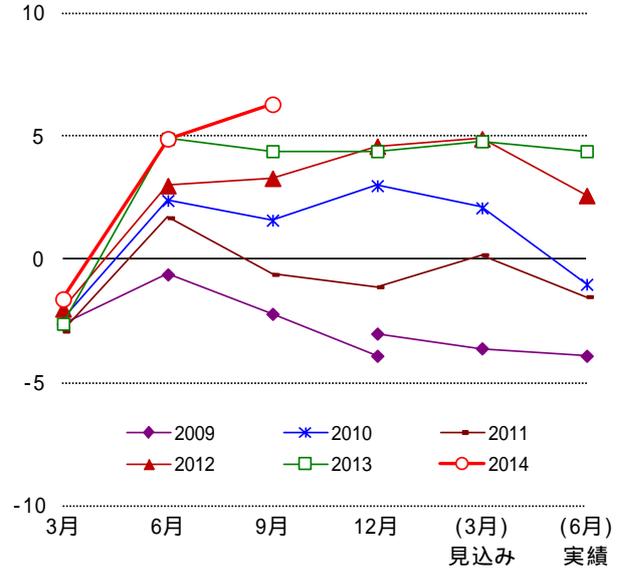
（注）修正率（%）は前回調査との対比。リース会計対応ベース。

図表6 設備投資計画の修正推移

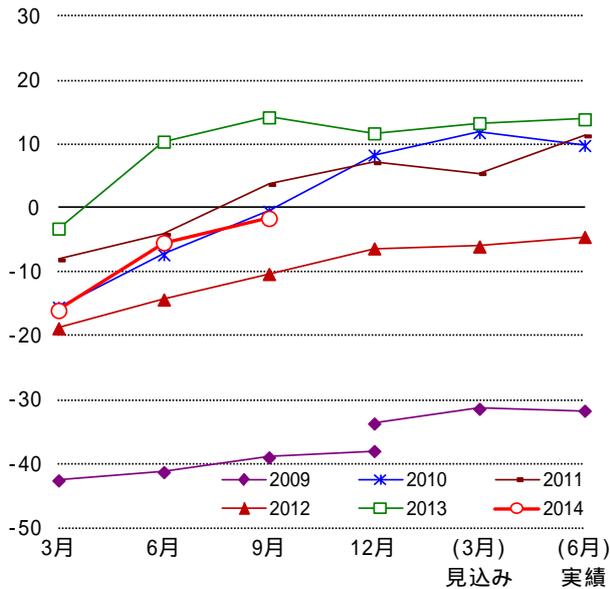
(前年度比、%) 【大企業製造業】



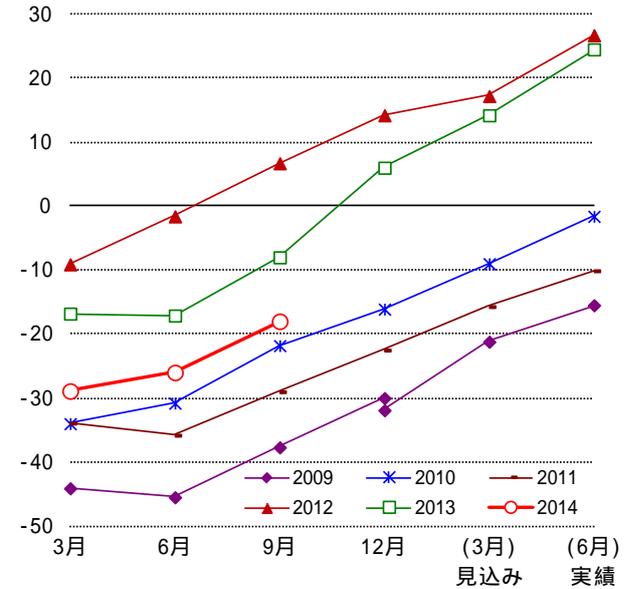
(前年度比、%) 【大企業非製造業】



(前年度比、%) 【中小企業製造業】



(前年度比、%) 【中小企業非製造業】



- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。当社までご連絡下さい。